



海水業第 137 号

令和 4 年 10 月 27 日

海南市水道料金審議会

会長 様

海南市長 神 出 政 巳



海南市にふさわしい水道料金について（諮問）

本市の水道事業は、昭和30年代初期より給水を開始して以来、市民が快適な生活を営む上で必要不可欠なものとして、安全で良質な水道水の安定供給に努めているところであります。

本市の水道施設の多くは、高度経済成長期に整備され、現在、更新時期を迎えており、今後、これらの施設の更新や耐震化に多額の事業費が必要となる一方、人口減少などに伴い水道料金収入は減少する見込みであり、加えて、昨今の物価高騰の影響で各資材の購入費や燃料費が増加するなど、本市の水道事業を取り巻く経営環境はますます厳しさを増しています。

このような中、今後も引き続き水道事業の経営を市の直営で健全かつ安定的に行っていくためには、持続可能な経営基盤の強化が求められており、事業運営の根幹となる水道料金について検討を行う必要があります。

つきましては、本市の水道を次世代に継承し、将来にわたり市民の皆様に安全で安心・良質な水道水を安定的かつ継続的にお届けするため、本市にふさわしい水道料金についてご審議賜りたく、貴審議会に諮問します。